

国立病院機構静岡医療センター

国立病院機構静岡医療センター 内科

【病院機能】

静岡医療センターは、地方循環器病センター・静岡県地域がん診療連携推進病院・エイズ拠点病院となっており、内科診療としては、循環器・リウマチ膠原病・がん・糖尿病・呼吸器診療と、総合診療・救急医療に積極的に取り組んでいます。また、2017年10月より神経・筋疾患、重症心身障害を中心とする慢性期脳神経内科医療の地域ニーズに応える病院となっています。

【2019年度からの内科系新規プロジェクト】

2019年6月より、静岡医療センターは、ハワイ大学の日本国内における一般社団法人 JrSr と正式契約をかわし、ハワイ大学国際教育病院 (Hawaii International Teaching Hospital) となり、ハワイ大学医学教育プログラム (Hawaii Medical Education Program (HMEP)) に沿って、国際基準の救急・総合診療内科を中心とした若手医師教育、医学生教育を実施する病院となります。

【内科専門医基幹病院申請に向けて】

2021年4月の内科専門医基幹病院申請に向けて、現在、努力しています。

【内科専門医プログラム 基幹病院連携先】

- * 聖マリアンナ医科大学内科専門医プログラム
- * 日本医科大学内科専門医プログラム
- * 浜松医科大学内科専門医プログラム
- * 国立病院機構名古屋医療センター内科専門医プログラム
- * 沼津市立病院内科専門医プログラム

【静岡医療センター内科系の指導医・専門医】

- * 脳神経内科：指導医 2 名
- * リウマチ膠原病内科：指導医 1 名
- * 循環器内科：指導医 2 名、専門医 3 名
- * 消化器内科：指導医 2 名
- * 糖尿病・代謝・内分泌内科：指導医 1 名
- * 呼吸器内科：専門医 1 名
- * 救急科：指導医 1 名
- * 総合診療科：指導医 1 名